

# 平成 20 年 1 月分の総合解析評価結果

## (総合解析結果)

冬にしては雨がが多く、雪が降らない 1 月であった。昨秋の少雨による水不足を補ってくれた。

インフルエンザの流行が全県下で見られる。但し、宇部では流行が遅れて始まっている。A ソ連型が大勢であるが、B 型・A 香港型も少数ある。臨床症状は比較的軽い症例が多いようである。今年の A ソ連型は流行株とワクチン株はほぼ一致している。

呼吸器感染症である RS ウイルス感染症は、12 月に引き続き発症数が多い。乳児の入院例が多かった。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は 12 月をピークに今年に入って減少している。ロタウイルスによるものは少数発症があり、これから増加するであろう。

水痘の発症が多く、例年冬季によく発症している。手足口病が宇部、下関、長門で多い。伝染性紅斑が全県下で散発している。百日咳が宇部、下関(豊浦地区)、長門で少数の発症。流行性耳下腺炎が、宇部、下関、長門で少し発症あり。

STD の性器クラミジア、性器ヘルペス、尖圭コンジローマ、淋菌感染症が全県下で見られる。

カンピロバクター腸炎、病原性大腸菌 VT(-)、ロタウイルス胃腸炎、アデノウイルス急性咽頭扁桃炎、ヘルペス歯肉口内炎が定点報告されている。

## [鈴木検査定点情報](1月分 1/28 現在)

アデノウイルス上気道炎：3 例	感染性胃腸炎：23 例
ウイルス性嘔吐下痢症：100 例	溶連菌感染症：10 例
手足口病：35 例	水痘：25 例
伝染性紅斑：2 例	RS ウイルス感染症：36 名
百日咳：8 例(抗体価より)	マイコプラズマ肺炎：1 例(抗体価 マイコ CF 8 256)
カンピロバクター腸炎：1 例	
混合感染(腸炎)：病原性大腸菌 O25 + カンピロバクター 1 例	
病原性大腸菌 O159 + カンピロバクター 1 例	
病原性大腸菌 O1 + カンピロバクター 1 例	

## [徳山中央病院情報](12/21 ~ 1/20)

RS ウイルス感染症を中心に呼吸器疾患の患者が多く、他にも様々な疾患があった。

マイコプラズマ感染症：気管支炎 5 例、肺炎 7 例

急性胃腸炎：5 例。急性腸炎：4 例。(カンピロバクター 1 例、病原性大腸菌 2 例)

RS ウイルス感染症：38 例。(気管支炎 2 例、気管支肺炎 3 例、細気管支炎 33 例)

尿路感染症：3 例。左水腎水尿管症 5 ヶ月男児、急性巣状細菌性腎炎 8 歳男児。

化膿性耳下腺炎：8 歳男児、短時間に著明な両側耳下腺腫大をきたした。

川崎病：3 例(10 ヶ月女児、1 歳男児、4 歳男児；IVIG 不応のため紹介)

急性脳炎/脳症：2 例(3 歳男児：痙攣コントロール不良のため紹介、4 ヶ月女児：なんとなく元気がなくはっきりしないため紹介)

## [山口日赤病院情報](12/15 ~ 1/14)

RS ウイルス感染症：増加傾向。1 月に入ってからは常時 10 人以上の入院あり。(迅速検査陽性 18 例)

マイコプラズマ肺炎：少数になってきた。

インフルエンザ：年末は多かったが 1 月上旬はやや減少。(迅速検査陽性：A 型 42 例、B 型 2 例)

水痘：1 月に入り増加の印象あり。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：少数のみ。(迅速検査陽性 1 例)

アデノウイルス感染症：少数のみ。(迅速検査陽性 1 例)

感染性胃腸炎：前月に比べかなり減少した。今冬はロタの流行がまだ起こっていない。(迅速検査口タチェック陽性 1 例)

肺炎球菌膿瘍：9 ヶ月男児

サイトメガロウイルス感染症：初感染 1 歳女児。AST、ALT が一時 1000 前後に達したが軽快。

## [下関地域感染症サーベイランス](12/17 ~ 1/20)

病原性大腸菌(腸管出血性大腸菌感染症以外のもの)

- ・ O1 ... 12 例(うち 1 例はカンピロバクターと混合感染)
- ・ O6 ... 1 例
- ・ O18 ... 2 例
- ・ O74 ... 4 例(うち 1 例はカンピロバクターと混合感染)
- ・ O91 ... 1 例
- ・ O166 ... 1 例

## [1月の多報告順位](内数字は前回の順位)

- 1) 感染性胃腸炎
- 2) インフルエンザ
- 3) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 4) 水痘
- 5) RS ウイルス感染症
- 6) 手足口病
- 7) 突発性発しん
- 8) 咽頭結膜熱
- 9) 流行性耳下腺炎
- 10) 伝染性紅斑

1,2,3,4類及び5類(全数)感染症発生状況

区分	疾患名	51週 12/17- 12/23	52週 12/24- 12/30	平成19年 累計	1週 12/31- 1/6	2週 1/7- 1/13	3週 1/14- 1/20	平成20年 累計
1類感染症	エボラ出血熱			0				0
	クリミア・コンゴ出血熱			0				0
	痘そう			0				0
	南米出血熱			0				0
	ペスト			0				0
	マールブルグ病			0				0
2類感染症	ラッサ熱			0				0
	急性灰白髄炎			0				0
	結核	3	6	208		4	3	6
	ジフテリア			0				0
3類感染症	重症呼吸器症候群			0				0
	コレラ			0				0
	細菌性赤痢			3				0
	腸管出血性大腸菌感染症			48				0
4類感染症	腸チフス			1				0
	パラチフス			0				0
	E型肝炎			1				0
	ウエストナイル熱			0				0
	A型肝炎			1				0
	エキノコックス症			0				0
	黄熱			0				0
	オウム病			0				0
	オムスク出血熱			0				0
	回帰熱			0				0
	キャサヌル森林病			0				0
	Q熱			0				0
	狂犬病			0				0
	コクシジオイデス症			0				0
	サル痘			0				0
	腎症候性出血熱			0				0
	西部ウマ脳炎			0				0
	ダニ媒介脳炎			0				0
	炭疽			0				0
	つつが虫病			0				0
	デング熱			1				0
	東部ウマ脳炎			0				0
	鳥インフルエンザ			0				0
	ニパウイルス感染症			0				0
	日本紅斑熱			0				0
	日本脳炎			1				0
	ハンタウイルス肺症候群			0				0
	Bウイルス病			0				0
	鼻疽			0				0
	ブルセラ症			0				0
	ベネズエラウマ脳炎			0				0
	ヘンドラウイルス感染症			0				0
	発しんチフス			0				0
	ポツリヌス症			0				0
マラリア			0				0	
野兔病			0				0	
ライム病			0				0	
リッサウイルス感染症			0				0	
リフトバレー熱			0				0	
類鼻疽			0				0	
レジオネラ症			8				0	
レプトスピラ症			0				0	
ロッキー山紅斑熱			0				0	
5類感染症	アメーバ赤痢		1	7				0
	ウイルス性肝炎			0				0
	急性脳炎			8				0
	クリプトスポリジウム症			0				0
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	5				0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1				0
	後天性免疫不全症候群			6				0
	ジアルジア症			0				0
	髄膜炎菌性髄膜炎			0				0
	先天性風しん症候群			0				0
	梅毒			9				0
	破傷風			2				0
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			0				0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			0				0
	風しん							0
	麻疹							0

平成20年 1月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 週別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	第51週	第52週	第1週	第2週	第3週	合計
	12/17-12/23	12/24- 12/30	12/31- 1/6	1/7- 1/13	1/14- 1/20	
カンピロバクター腸炎	13	13	4	19	11	49
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	24	18	6	15	16	63
サルモネラ腸炎	0	0	0	1	0	1
ウイルス性胃腸炎 ロタウイルス(+)	3	1	2	3	3	9
ウイルス性胃腸炎 アデノウイルス(+)	3	4	1	0	0	8
ウイルス性胃腸炎 ロタウイルス(-)	73	32	30	21	20	156
マイコプラズマ肺炎	5	2	0	1	1	8
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	30	22	12	27	25	91
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0	0

臨床診断例

	第51週	第52週	第1週	第2週	第3週	合計
	12/17-12/23	12/24- 12/30	12/31- 1/6	1/7- 1/13	1/14- 1/20	
ヘルペス歯肉口内炎	7	6	5	2	7	27
川崎病	3	0	0	0	0	3

\*マイコプラズマ肺炎・クラミジア呼吸器感染症の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

平成20年 1月

## 小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 圏域別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	(玖珂)	(大島)	(下松・ 光・熊毛)		(吉南・阿 東)	(小野田・ 厚狭・美 祢)			(豊浦)	
カンピロバクター腸炎	1	6	31	1	4	4	0	3	10	60
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	4	1	44	1	2	7	0	0	20	79
サルモネラ腸炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ウイルス性胃腸炎 ロタウイルス(+)	5	0	2	1	0	0	1	0	3	12
ウイルス性胃腸炎 アデノウイルス(+)	0	0	1	1	0	0	5	0	1	8
ウイルス性胃腸炎 ロタウイルス(-)	0	0	0	0	66	13	0	2	95	176
マイコプラズマ肺炎	2	0	4	0	0	0	0	0	3	9
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	12	2	43	0	4	8	11	15	21	116
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 臨床診断例

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	(玖珂)	(大島)	(下松・ 光・熊毛)		(吉南・阿 東)	(小野田・ 厚狭・美 祢)			(豊浦)	
ヘルペス歯肉口内炎	2	1	6	0	2	1	0	5	10	27
川崎病	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

\*マイコプラズマ肺炎・クラミジア呼吸器感染症の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

## 【最新情報までの週間推移】

第51週～第3週 (12/7-1/20)

インフルエンザ	( 597 - 475 - 218 - 532 - 821 )	増勢顕著. 全圏域で増加している.
RSウイルス感染症	( 111 - 166 - 67 - 113 - 91 )	報告増加. 下関, 宇部, 長門で多い.
咽頭結膜熱	= ( 21 - 21 - 12 - 13 - 12 )	同程度の報告. 周南で多い.
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	( 193 - 122 - 72 - 132 - 103 )	報告減少.
感染性胃腸炎	( 1240 - 865 - 382 - 621 - 513 )	報告減少.
水痘	= ( 108 - 157 - 81 - 139 - 76 )	同程度の報告. 萩で多い.
手足口病	( 44 - 52 - 18 - 15 - 26 )	微減.
伝染性紅斑	= ( 2 - 2 - 2 - 2 - 5 )	同程度の報告.
突発性発しん	( 34 - 29 - 19 - 27 - 41 )	微減.
百日咳	( 0 - 3 - 0 - 2 - 2 )	下関4例, 宇部2例, 長門1例.
風しん	= ( 0 - 0 - - - - - )	今月報告なし.
ヘルパンギーナ	( 3 - 1 - 0 - 1 - 1 )	報告減少.
麻しん	= ( 0 - 0 - - - - - )	今月報告なし.
流行性耳下腺炎	( 11 - 11 - 9 - 19 - 16 )	報告増加. 長門で多い.
急性出血性結膜炎	= ( 0 - 0 - 0 - 0 - 0 )	今月報告なし.
流行性角結膜炎	( 3 - 2 - 2 - 1 - 3 )	報告減少.
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	= ( 0 - 0 - 0 - 0 - 0 )	今月報告なし.
無菌性髄膜炎	= ( 0 - 0 - 0 - 0 - 0 )	今月報告なし.
マイコプラズマ肺炎	( 2 - 0 - 0 - 1 - 4 )	岩国・周南各3例, 山口1例.
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	= ( 0 - 0 - 0 - 0 - 0 )	今月報告なし.
成人麻しん	= ( 0 - 0 - - - - - )	今月報告なし.





## 平成20年 1月分週別集計表

	第51週	第52週	第1週	第2週	第3週	合計
	12/17-12/23	12/24-12/30	12/31-1/6	1/7-1/13	1/14-1/20	
インフルエンザ	597	475	218	532	821	2,643
RSウイルス感染症	111	166	67	113	91	548
咽頭結膜熱	21	21	12	13	12	79
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	193	122	72	132	103	622
感染性胃腸炎	1,240	865	382	621	513	3,621
水痘	108	157	81	139	76	561
手足口病	44	52	18	15	26	155
伝染性紅斑	2	2	2	2	5	13
突発性発しん	34	29	19	27	41	150
百日咳	0	3	0	2	2	7
風しん	0	0	-	-	-	0
ヘルパンギーナ	3	1	0	1	1	6
麻しん	0	0	-	-	-	0
流行性耳下腺炎	11	11	9	19	16	66
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	3	2	2	1	3	11
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	2	0	0	1	4	7
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0
成人麻しん	0	0	-	-	-	0









